



Q

会社の上司に執拗に体を触り、仕事が手につかな
りました。さらに事業主は職場でのセクハラ禁止の方針の明確化▼相談窓口の設置別の上司には「ばか!」

A

男女雇用機会均等法により、職務上のセクハラ禁止の方針の明確化▼相談窓口の設置



のうま! お前は給料泥棒か! と毎日怒鳴られています。こうしたセクハラ、パワハラにはどのように対応すべきでしょうか。

べきでしょか。すべて

が給料泥棒

です。

▽相談者のプライバシー保護などの雇用管理制度上の措置を講ずることとが義務付けられています。また、職場のパワハラは「同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的苦痛をもたらす行為」とされています。

・身体的苦痛を与えるまたは職場環境を悪化させれる行為」とされて

ます。

使用者責任や安全配慮義務を問われることもあります。また、労働局雇用環境・均等室では、セクハラ、パワハラ、マタハラなどの相談をワンストップで受け付けています。

鳥取労働局雇用環境・均等室

電話 0857-29-1709 または 29-1701

職場でハラスメントを受けたら

さまざまな優位性が背景の場合も含まれます。パワハラ自体を取り締まる法律はありませんが、民法上、会社がしてしまっていることがあります。

労働局から会社に対し助言を行い解決を促すなどの対応を取ることができますので利用してください。